

KIZUKI
project

価値に気づき
まちを築く



KIZUKIプロジェクトをスタートします

地域が持つ価値・資源に **気づき**、「魅力・にぎわいのあるまち」を **築いて** いくために。

まちづくり分野における課題意識

地域の歴史や文化が感じられない
まちづくり

どこも似たような
(金太郎飴のような)
まち



作り手目線で整備された
公共空間

美しいが使いにくい
など利用者が少ない
公園等



「利活用の視点」を大切に

地域の価値・資源
を活かし、お客様
が訪れるまちへ



人が集う心地
よい空間へ



【取り組む分野】

※ 写真・事例はイメージです。

にぎわいの創出

画一的なまちづくりで
魅力を感じられない



【目指す姿】

歴史や文化が
感じられ、
多くの人
が訪れるまち

公共空間の利活用

美しいが使いにくい
作り手目線の公園等



【目指す姿】

人が憩い、
日常的に
にぎわう空間

有効な県土の活用

エリアの価値を
活かさない土地活用



【目指す姿】

エリアの価値
を活かした
効果的な活用

魅力が伝わらないサイン

古くなり、印象が薄い
観光案内



【目指す姿】

メッセージ性
のあるサイン

まちづくり分野における課題意識

市町との協働によるアクション

各市町で進むまちづくり等の取組に、県もアクティブに参画し、市町との緊密な協働により、魅力・にぎわいのあるまちづくりの実現を目指していきます。

地域が持つ
価値・資源に
気づき、活かす

県プロジェクトチーム

まちづくりを利活用の視点で進めていくため、部局横断での議論、検討をリードするプロジェクトチームを創設

- ・プロジェクトリーダー：進龍太郎
- ・サブリーダー：實松尊徳
- ・チーフ：江口英樹

「魅力・にぎわいのあるまち」

- 歴史や文化を生かす、人が集う心地よい空間、暮らす県民に心地よいまちに加えて、訪れるお客様にも魅力的なまちへ、といった**利活用の視点**が、これからのまちづくりに不可欠です。
- このプロジェクトでは、これらの視点で**住民、市町と一緒に**まちづくりを推進していきます。
- ゴールは、こうした視点や取組が「**あたりまえ**」になること。
- 佐賀県庁は、その未来に向けて、**官民一体となってチャレンジ**を続けます。

KIZUKI project